

学校応援プロジェクト 2022 年度活動報告

豊南高校 進路学習・キャリア相談プロジェクト

2022年11月19日（土）、豊南高校において1年生を対象にキャリア教育プロジェクトを実施しました。今回は学校応援プロジェクトでも何度も実施されてきたキャリア相談を主軸に、新たな試みとしてアリーナを活用した全体ガイダンスも併せて実施しました。大学とはどのようなところかという基本情報や自らが学びたい分野を明確にするきっかけづくりとして全体ガイダンスの内容づくりを行い、全体ガイダンスとのシナジー効果を実感できるようなキャリア相談を意識して準備を行いました。

<全体ガイダンス>

対象が高校1年生ということで、大学に進学する目的がまだ明確ではないこと、大学とは何ができるところなのかを把握しているわけではない、ということが考えられました。そこで「大学とはどのような場所か」や「自分に向いている学部はどこなのか」を明確にするきっかけとして全体ガイダンスを実施しました。

全体ガイダンスの流れは次の通りです。

1. 大学とは??
2. Youは何しに大学へ
3. なりたい職業と学部学科の関わり
4. あなたにむいている学部診断



これまでのプロジェクトで、説明を主体とするガイダンスでは生徒が受動的になってしまう様子も見受けられたことから、単に説明を聞くだけでなく体を動かす要素を取り入れました。

「今の時点で考えているのは文系？理系？文系の人はこちら！理系の人はこちら！」「好きな教科はどれ？エリアに分かれてみよう！」…進行役のメンバーのリードに従って場所を移動していくと、いくつかの質問の最後にはそれぞれの生徒が今得意なこと・関心のあることの延長にある学問系統がわかるという仕掛けです。新たな取り組みだったため、事前のシナリオづくりは大変でしたが、生徒たちは笑顔で楽しんでくれたようです。その様子を見ていた先生方から、「あの生徒はあれが好きだったんだ…」というような感想も聞かれました。

<キャリア相談>

学校応援プロジェクトが行うキャリア学習では定番となっている、班に分かれてのキャリア相談です。今回は生徒10人の班に1人ずつ大学生が加わり、途中でそれまでとは別の学部の大学生と話ができるようにしました。

「中央大学では医療系の勉強はできますか？」「大学生が良く取る資格について教えてください」「何のサークルに所属しているのですか？」など、大学のことにに関する質問が多く聞かれました。また班によって班全体の雰囲気や生徒の個性、興味関心が異なるため、どのように生徒と関わるべきなのかを考える良いきっかけになりました。



プロジェクトの終了後には、豊南高校に勤務している中央大学OBの先生から、プロジェクトのクオリティをさらに高めていくためのフィードバックをいただくことができました。

今回の豊南高校プロジェクトも私たちにとって非常に実りのあるものとなりました。豊南高校の皆様、ありがとうございました。